

# 自己点検・自己評価

嘉穂らいむ保育園

令和4年 3月

氏名 \_\_\_\_\_

※今年度の本園の保育全般を総合的に評価し、次年度の保育に生かせる方向で記入してください。

**【記入方法】**

- ・ A, B, C, D の4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善点を記述してください。

- A：大変良い
- B：良い
- C：一部検討を要する
- D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			保育所保育指針、園の保育理念・目標・方針に基づき年間・月・週の計画を立てている。立案した保育計画は園長、主任、担任で確認している。年、月、週、日で反省を行う。また未満児は個別に毎日の記録を行っている。 月に1度、未満児会議、以上児会議給食会議を行ったうえで職員会議を行い、給食についてやクラス状況、子どもの様子について周知徹底を図っている。
	(2)目標は、園や地域の特色を生かしているか		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか		○			
	(4)目標は、全職員で検討し、共通理解を図っているか		○			
日程等	(1)一日の流れは現行で良いか		○			月に1度、未満児会議、以上児会議給食会議を行ったうえで職員会議を行い、給食についてやクラス状況、子どもの様子について周知徹底を図っている。
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成されているか		○			
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか		○			
	(3)環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか		○			言葉・表現・文字への興味などの観点から月間絵本を保育中に使用する為、保育教材として導入を検討する。
	(4)素材・用具を適切に活用しているか		○			
	(5)評価結果をもとに、保育園の改善に努めているか		○			
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か		○			引き続き新型コロナウイルス感染予防対策の為、各行事では短縮や人数制限をせざるを得ない状況にあり、保護者の願いや意見を取り入れることは困難であった。園からのお願いに、協力を頂いたことで行事や日々の保育を続行できた。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか		○			職務分担表に沿って職員それぞれが役割を担っている。
		(2)職務内容が明確で、協同できる体制になっているか		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか		○			
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっている		○			
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か		○			
	年齢別・クラス運営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか		○			
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか		○			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか		○			
		(4)同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか		○			
		(5)意義や趣旨を理解した保育を行っているか		○			
		(6)評価・資料（諸記録）を集積しているか		○			
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか		○			保健・安全対策として新型コロナウイルス感染予防を行う。職員、2～5歳児のマスクの着用、手指消毒、1日2回の検温を行う。使用後の玩具、机、椅子等消毒の徹底、まん延防止・緊急事態宣言中は特に、給食のときの1人1人の間隔を十分にとることなどを心
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか		○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度の育成のため、家庭への啓発を行っているか		○			
(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等との連携を図っているか			○				
研究・研修	園内	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか		○			研修の中止や、集合型研修の実施が難しい中ではあるが、リモートでの研修に積極的に参加することができた。個人のキャリアアップ研修を始め、顧問である関西国際大学教授の中尾先生の研修を行い、より良い保育が出来るように知識を広げることができたのではないかと感じた。
		(2)園内研修の計画・運営は適切か		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか		○			
	園外	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか		○			
		(2)各研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか		○			
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか	○					
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか		○				
開かれた保育園づくり	情報の発信	(1)保育園だより、クラスだより、ホームページ等での園の情報を発信しているか	○			園、保健、以上児、未満児だよりを毎月配布。行事では必要に応じて手紙を配布する。保育の様子や行事等、園内掲示板やホームページに記載し、子どもの様子を発信している。(掲載の許可は撮影の承諾証に署名を得ている子	
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、園運営に反映しているか		○			
		(2)地域や保護者の意見を園運営に反映しているか		○			

施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか		○			月に1回園内の安全点検を安全点検簿を用いて点検を行うことができた
	(2)遊具・用具などを活用しやすいように整理・保管しているか	○				
	(3)不審者等に対応する周知な配慮を行っているか		○			
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか		○			
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか		○			
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1)他園等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか		○		
		(2)他園等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことが出来るような配慮や援助・支援を行っているか		○		
		(3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか		○		
		(4)参観や保育・授業等に参加する等して、幼稚園・小学校の教育を理解しているか		○		
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか		○		
	家庭・地域社会との連携	(1)参加時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか		○		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           コロナウイルス感染拡大防止のため、実施が困難であった。散歩時に地域の方への挨拶やコミュニケーションを大切にしました。         </div>
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か		○		
		(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の園と交流しているか		○		
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか		○		
	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか		○		
		(2)地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことが出来るような場の設定を行っているか		○		
		(3)「子育てについて」等、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか		○		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           相談がある場合は、いつでも保護者の話を聞き入れる体勢である。         </div>
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか		○		
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか		○		

総合評価

B